

東信医療生活協同組合 機関紙



〔事業所〕  
 上田生協診療所  
 川西生協診療所  
 さかき生協診療所  
 上田生協訪問看護ステーション  
 ヘルパーステーション“にじ”  
 居宅介護支援事業所  
 元気倶楽部まゆ(デイサービス)  
 老人保健施設「なないろ」  
 デイケア絹の里

組合員現勢 (2019年12月25日現在)  
 ■組合員 16,017人  
 ■出資金 548,306千円  
 加入時1口 1,000円 何口でも可  
 ■一人平均 34,232円

発行 / 東信医療生活協同組合 〒386-0042 上田市上塩尻393-1 TEL 0268-28-1085 FAX 0268-28-6085  
<http://www.toshin-iryuu.com> E-mail [sosiki@dolphin.ocn.ne.jp](mailto:sosiki@dolphin.ocn.ne.jp)  
 組合員活動部 TEL 0268-23-8001 FAX 0268-23-8095

# 2020年を迎えて

## 新規CT検査装置、 新規超音波検査装置の利用を！



上田生協診療所所長 甲 田 隆

法人設立から32年となる新年を迎え、東信医療生活協同組合の活動に献身的に関わり続けられた、あるいは関わられた組合員の方に、また日々診療に努力されてきた職員の皆様に、御礼とお慶びを申し上げます。

秋和の創設期、生協診療所は小さなたたずまいでした。それが、創設に尽力された皆様のおかげで、現在の上塩尻に上田生協診療所が完成し、2015年には複合型施設へと発展することができました。

### 16列CT撮影装置 (2016年導入)



短時間で胸部や腹部全体を撮影できます。所要時間は説明を含めて5分程度です。撮影時に少し息を止めていただく他は、ご負担はおかけしません。

Tによる肺ガンの早期検知、頸動脈エコーによる動脈硬化プラークの検出など活用範囲の広い、当院の長所であるこれらの設備をまだ充分利用していない組合員さんも多いのではないかと思います。

一旦縮小していた上部内視鏡検査(胃カメラ)も新進の内視鏡専門医のご協力をお願いすることができ、ドックなど健診部門の充実にもむけて体制を整えています。こちらも合わせて一層のご利用をお願い申し上げます。

その後の2016年には新規CT検査装置、2017年には新規超音波検査装置を導入させていただき、ガンの早期発見や内臓脂肪計測によるメタボ検診、動脈ガンなどの

動脈硬化評価などに幅広くご利用いただいております。しかし、C

療・介護分野の変化に対応しながら、法人も変遷してきました。これからも医療と介護の連携をより強化し、引き続き地道な日常の努力をしていきたいと思っております。

東信医療生活協の更なる発展のため本年も皆様のご協力をよろしく申し上げます。

# 新春インタビュー 今年度の抱負

## —地域から求められる医療・介護—

2020年あけましておめでとうございます。

東信医療生協は、地域の医療と介護を守り発展させる立場で、組合員の皆様と力を合わせて活動しています。国が医療や介護制度の改善をすすめる中、地域にとつてかけがえのない東信医療生協の役割がますます重要になってきています。そこで西澤弘行理事長と藤沢薫専務理事にインタビューしました。

〔編集長〕 地域から求められる東信医療生協の役割は何ですか？



〔西澤理事長〕 東信医療生協の最大のメリットは、豊富な医療・介護サービスが途切れなく提供できることです。特に老健なないろ(29床)・一般病棟(19床)があることは、地域の皆さんの安心につながっています。

また、最適なサービスができるよう、部署間の連携に力を入れています。「最期は東信医療生協に看取ってほしい」などの本人と家族の希望を受け、医療と介護が連携して症状に応じた対応をしています。できれば介護度が軽度で元気なうちに、体験入所を呼びかけたいです。利用者やご家族の皆さんから、こういう所はこうしてほしいとか、こうしてもらおうと便利だなどの声を受けて、より過しやすい施設に発展させたいと思っています。

もう一つの大きな魅力は、「お助け丸」と「訪問看護ステーション」、「ヘルパーステーションにじ」など、ご自宅での生活を支えるサービスが充実していることです。

国の政策で、介護保険が適応されず、身の回りの生活で困っている方が増えています。そういう方の支援をしていこうと「お助け丸」がスタートしました。「お助け丸」の支援をうけているうちに、介護保険の適応範囲にすすみ、「訪問看護ステーション」や「ヘルパーステーション」に



じ」などの東信医療生協の介護事業を利用するようになったケースもあります。今後も利用される方の思いを、東信医療生協全体で共有できるように、日々取り組んでいきたいと思っています。

〔編集長〕 地域から求められる医療・介護とは何ですか？

〔藤沢専務〕 複合型施設を作る時の様々な資料を見させてもらうと、上田地域は医療過疎地域ということで夜間の救急対応とか休日の医療対応等々が非常に手薄だったので、安心してかかれる地域密着の医療がほしいという組合員さんの強い希望がありました。高齢化に関する資料をみると、上田地域も高齢化が進んでいく地域とされ、入所施設などほしいという組合員さんの要求があつて、複合型施設が作られた経過がありました。事業としては複合型施設を中心に介護事業所等々が発展してきたと受け止めています。

ただ実際には同じような介護事業所がこの地域でたくさん作られて、当初想定していた利用者数には追いつかなかつた。そのことも最近の経営状況の厳しさに結びついていると思っています。

東信医療生協が行う各種事業は、地域に求められている状況が当初と変わっていません。今年も職員一同がんばりますので、多くの方々の利用をお願いしたい。地域で困っている人たちがいたら、東信医療生協に紹介していただけるような組合員活動にしていきたいです。

〔編集長〕 最後に今年度の抱負をお聞かせください。

〔西澤理事長〕 利用者さんの様々な声や思いに対して真摯に対応していきたいと思っています。

〔藤沢専務〕 この東信医療生協の理念とか地域の組合員さんたちが求めているものを大いに深めながら地域に積極的にアピールしていきたいと思っています。

## 謹賀新年 本年もよろしくお祈りします



◆所長

上田生協診療所

所長 甲田 隆

さかき生協診療所

所長 松澤 伸洋

川西生協診療所

所長 吉野 友康

◆常勤医師

池内 陽子(緩和ケア・訪問診察)

◆非常勤医師

渡辺 昭夫(糖尿病・一般内科)

◆長野医療生協からの支援医師

成田 淳(乳腺外来)

矢部 潔(乳腺外来)

前角 正人(整形外科)

大田 哲夫(一般内科)

◆他の医療機関からの支援医師

竹田 裕(一般内科)

大島 明光(一般内科)

小林 寛子(一般内科・上部内視鏡)

吉澤 寿英(一般内科)

吉澤 徹哉(上部内視鏡)

◆事業所職員

訪問看護ステーション

所長 中澤 美紀

職員 一同

居宅介護支援事業所

所長 小桜 王子

職員 一同

ヘルパーステーションにじ

所長 金森由美子

職員 一同

元気倶楽部まゆ

所長 橋爪美由起

職員 一同

小規模老健なないろ

所長 石山 一彦

職員 一同

**信頼される看護師をめざして シリーズ④**  
**～看護師集会事例発表より～**  
 さかき生協診療所看護師主任 **窪田 信子**



さかき生協診療所は開設して17年、外来診療と訪問診療を中心に診療を行っています。また薬の飲み忘れがないか、体調にお変わりないか、看護師が確認する訪問看護も適宜行っています。一人暮らしの高齢の方が増えているので、外来では生活状況をお聞きし、変わった様子がないか確認することに力を入れています。ある方は、診察まで薬があるはずなのに「薬が足りない」と言ったり、「まだ沢山あるよ」と言ったり混乱している様子でした。そこで薬の確認のため訪問看護に入りました。訪問してみると残薬が多くあり、飲み忘れていたことが分かりました。残薬を確認して処方日数を調整することや減量できそうな薬はないか、一日の回数を3回から2回に減らせないか主治医と相談しました。このように調整したおかげで薬の飲み忘れがなくなってきました。

またある方はデイサービスで床ずれが発見され、主治医である当院へ連絡がありました。お尻に小さい傷ができていたが、ご自分では見えず、痛いだけ思っていたそうです。毎日の手当てが必要だったので、デイサービス以外は訪問看護で手当てを行いました。その結果、3カ月ほどきれいに治りました。

当院は小さい診療所ではありますが、患者さんを取りまく様々な職種の方々と密に連絡をとり、住み慣れた自宅で安心して暮らせるようにするにはどうしたらよいか、模索しながら支援しています。休診も多くご不便をおかけしておりますが、何かお困りごとなどあればご相談ください。よろしくお願い致します。

**訪問看護を利用する魅力は**

訪問看護ステーション

所長 **中澤美紀**

訪問看護とは、看護師がご自宅に訪問してその方の病気や障がいに応じた看護を行うことです。

主な内容は、健康状態の観察、療養生活相談、服薬に関する相談・援助、点滴などの医療処置、保清の援助、緊急対応、主治医やケアマネージャーとの連携などです。具体的な例をあげると、

- 退院が決まったが、家に帰ってからも医療処置が必要な方。
- 体が不自由になって、日常生活や体調に不安がある方。
- 介護の経験がなく、家族だけでは介護や

医療ケアができるか心配がある方。  
 ● 自宅で最期を迎えたいが、一人暮らし等で不安があるという方。

などがあります。他にも、訪問看護の利用についての相談や聞いてみたいことなどありましたらご相談ください。

疾患のため膀胱に留置したカテーテルがつまりやすく、その都度受診をしていた利用者さんは、主治医の指示で、定期的に膀胱洗浄を訪問看護で行うことにより受診回数が減りました。家族も「訪問する看護師さんと話せ、相談もできて安心」と言っています。

これからも、住み慣れた家で、安心して暮らしたいという想いにこたえていきたいと思っています。

**組合員16000人達成！**

2019年度の強化月間は「安心のネットワークを地域に広げ、東信医療生協を大きくしよう」をスローガンに、9月から3カ月間取り組みました。

事業所利用促進・支部リーフレットの活用で対話することを重点に取り組みしました。その結果、組合員は16000人を越えることができました。出資金は年間目標を達成し、純増は1131万円に達しました。11月最終盤には名義変更の手続きも進み、各支部は目標をやり遂げるため奮闘しました。

地域訪問は22支部のべ77回、訪問件数1737件、対話数は1027件となりました。また事業所の積極的な利用を呼びかけました。

強化月間の結果として新加入者357人、出資金2600万円の成果を収めることができました。皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。

組合員活動部長 **清水 竹子**  
 4課題推進委員長 **小林 孝子**

# 慢性疾患診療と東信医療生協の目指すところ

(健康まつり講演後半より)

さかき生協診療所長 **松澤伸洋 医師**

医療生協では過去30年にわたって、高血圧・糖尿病・気管支喘息などの病気を持つ皆さんを対象に、定期的な外来受診・検査を行い、合併症検査によりその他の疾患にも注意しながら診療を行うというスタイルを通してきました。その名称を慢性疾患外来と呼んできました。一つの疾患があり、

診療を行うというスタイルを通してきました。その名称を慢性疾患外来と呼んできました。一つの疾患があり、



て複数の疾患を持つことで日常生活に支障をきたすようになった状態、この状態をフレイルと呼びます。その特徴をあげると、①加齢によって生じる生物学的フレイル②社会交流の減少によって生じる社会的フレイル③認知症やうつ病などの要因による心理的フレイル、以上の3つの側面があるといわれています。

## 【総合診療外来とは】

慢性疾患外来に対して、総合診療外来ということが全国的に言われるようになってきました。総合診療外来の優位性とはなんでしょうか。それは「複数の疾患をもつ患者さんに対応できる」「フレイルの患者さんに対応できる」という前提が総合診療外来です。「フレイル・慢性疾患・子ども・よろず相談・終末期」いろいろな方を診ていくというスタイルです。

自力で通院できる皆さんにとって有意義な外来でした。問題点としては、組合員でない皆さんへの呼び掛けが弱いこと、そして、現在は複数の疾患を抱える患者さん（フレイルという健康障がい）が増えてこれまでの外来では対応できなくなっていることがあります。年齢を重ね

例えば、「高血圧で慢性の心臓疾患があり、睡眠時無呼吸症候群も治療が必要とされた」患者さんは、総合診療外来で診ることが適切です。「認知症があり癌があり糖尿病がある」という方についても総合診療外来での診療が有効です。「よろず相談」とは、複数の病気や社会的に不利な状況にあり自宅で過

ごしたいけれど難しいという方々に対して、諸問題を解決していただくという相談（外来）です。上田生協診療所・さかき生協診療所・川西生協診療所は、それぞれ「外来カンファレンス」「在宅カンファレンス」という形で、フレイルの皆さんへ対応し、よろず相談に対応してきました。このスタイルを有効にすることが大事です。

## 【外来患者さんを増やすために】

「もう一度来たい」「なにかあったらまた来よう」という患者さんを増やすためにどうしたら良いか。例えば、風邪の患者さんには「あと何日か経って、こういうふうになったらまた来てください」と予後の説明を行うことが満足度につながり、再来が増えるといわれています。

また、他の病院にかかっている患者さんが来たら「何かあったら私どもが相談にのりますから」と対応することが信頼をかちとる方法だといわれています。

### 参考文献

地域包括ケア時代の診療所モデル

—患者増と経営に触れながら—

藤沼 康樹

医療福祉生協連 家庭医療学開発センター長

東京ほくと医療生協 生協浮間診療所所長

Review and Research vol.20 2019

September

## 笑顔と会話の力 訪問リハビリに感謝！

夫が急に歩行困難になり、歩行器と車椅子の生活になりました。精神的にも落ち込み、介護認定を受け、川西診療所のデイケアから週2回の訪問リハビリを受けることになりました。

訪問は女性2人の理学療法士さんの交代制で行われました。訪問中の笑顔と明るい会話に元気をもらい、開始してすぐに夫は、将来への悲観的な気持ちから脱したばかりでなく、自ら宿題の声出しとリハビリ運動に励み出しました。そしてわずかな距離でしたが杖歩行ができるようになると、他の事にも自信が湧き、自ら洗濯物たたみ等の手伝いへのチャレンジが始まりました。

理学療法士さんへの信頼こそ大きな心のケアになると思えました。痛んだ心は温かく包み込まれ、喜びと自信で自らの力で治癒していく様子が見られました。生きる希望と勇気をくださった理学療法士さんに感謝の気持ちでいっぱいです。このようなサービスをおおぜいの人が利用されますよう、また職員の皆さまのご活躍を心から応援したいと思います。

利用者Y

## シリーズ「東信医療生協の介護」①

## 「ご利用ください」「医療生協の介護」

東信医療生協では「誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり」の一環として、多様な介護サービスを地域に提供しています。

訪問看護ステーションでは、開業医の先生などと連携し、

医療面から、また、ヘルパーステーション

ヨンにじの訪問介護、診療所の訪問リハビリや訪問看護も、その方の生活場面（自宅等）に赴き、在宅生活維持のためにその専門性を発揮したサービスを提供しています。さらに、2つの診療所の通所リハビリでは、各々の独自色を発揮しつつ、在宅生活を意識し、リハビリと介護職が連携したサービスを提供しています。

地域密着型通所介護の「元気倶楽部まゆ」では、顔なじ



写真は絹の里（上田生協診療所内）で行われているお口の体操です。絹の里は現在、土曜日もやっています。ご利用下さい。

みの仲間づくり、居場所づくりをすすめながら、在宅生活を支えています。老健施設のないろは、全室個室、十人程のユニットを基本単位とし、医療や介護面に加え、個別のリハビリなどに力を注ぎ、在宅支援施設としての役割を果たしています。在宅でのケアプランを一緒に考える居宅介護支援事業所もあります。

「家で暮らしたい」「家で暮らさせない」。その思いを支えるために、組合員の皆さんのお力でつくりあげてきた介護事業所です。お困りのことがありましたら、「自分たちの施設」として、必要時には、おおいにご利用いただき、より良い事業所とするために、お声もいただければ幸いです。（次号からは、各事業所の紹介を予定しています。）

介護事業部長 中澤 丈志

## 東信医療生協の組合員の健康とくらし、そして事業を守る年に！

東信医療生協は、高齢化社会のもとに、医療中心の事業から介護へと時代のニーズに合わせて事業を発展させてきました。しかし、国の社会保障政策の転換とそれに機敏に対応できなかった関係で、経営は厳しい状況となっています。

このままの経営状況が続くと「倒産」もあり得るという中、昨年10月には悠々倶楽部かみしなを休止せざるを得ませんでした。利用者の皆さまには元気倶楽部まゆや絹の里へ切り替えていただくなど大変ご迷惑をお掛け致しました。

理事会では、こうした事態を重くとらえ、民医連の力を借りて、資金の確保や医師の派遣などの支援をお願いしながら経営改善に取り組みました。職員のみなさんには民医連内他法人に出向研修に出てもらったり、年末の賞与の支給を我慢してもらったりと本当に無理なお願いを聞いていただいた1年でした。

今年は東信医療生協の全事業所を上げて、地域の様々な医療や介護事業所との連携を深めながら、組合員の健康とくらし、そして事業を守る年にしたいと思います。組合員のみなさんには事業所の積極的なご利用をお願いするとともに、かかりやすい診療所のための率直なご意見等お寄せいただきますようお願い致します。

専務理事 藤 沢 薫

# 1月・2月

## ふれあいサロンにじ企画

事前申し込みは不要です

場所は、生協コカリナサークル以外は全て「組合員ルーム」です

### ★体操教室「スクエアステップ」

1月9日(木)、2月13日(木)、3月12日(木) 10:00～  
第2木曜日が定例です。

\*動きやすい服装で、楽しく脳トレ+体操です。

### ★健康マージャン 毎週水曜日 9:00～

1月15日は機関紙シール貼りのためお休み

### ★うたごえひろば

1月29日(水)、2月26日(水) 14:00～  
第4水曜日が定例です。

\*なつかしい歌をみんなでいっしょに歌いましょう。

### ★囲碁教室 毎週火曜日 13:00～

\*初心者も楽しめる教室です。

### ★おしゃべり食事会

1月31日(金)、2月28日(金) 11:30～  
最終金曜日が定例です。

\*食事代300円。組合員さんの手作りごはん、うたごえもあります。

\*ボランティアさん募集中。

### ★生協コカリナサークル

1月7日(火)、2月4日(火)、3月10日(火) 14:00～  
第1火曜日が定例です。

\*場所「地域交流室」

\*講師はコカリナ協会認定講師

### ★折り紙教室

1月6日(月)、1月20日(月)、2月3日(月)、2月17日(月)  
3月2日(月)、3月16日(月) 9:30～  
第1・3月曜日が定例です。

\*材料費 100円

### ★吹き矢体操

1月9日(木) 9:30～  
2月13日(木)、3月12日(木) 11:30～  
第1・3木曜日が定例です。

\*マウスピース代 100円

### ★せいきょうシネマ

1月23日(木) 13:30～ 「早咲きの花」  
2月20日(木) 13:30～ 「きけ、わだつみの声」

## いきいき班会・多目的活動紹介シリーズ

### 青木支部 キノコ狩り

青木村支部では、運営委員だけでなく配布者等にも広く呼びかけ、キノコ狩りを行いました。今年は思いのほか、キノコが採れました。そこでキノコ鍋にして、取れたてのキノコを食べました。



### 神科北・城下西合同班会 ウォーキング

10月2日(水)に姫川源流・新海湿原・青鬼の里へ行きました。名水百選に選ばれた姫川源流、美しい植物が群生している新海湿原、日本の原風景が残っている青鬼の里は、一見の価値のある場所でした。無理なく歩ける距離でした。



## 行事のお知らせ

### ◆介護をテーマにした

#### 「ふれあいサロン」開催

日時 2月10日(月) 13:30～ 場所 組合員ルーム

介護に不安がある人、今介護に悩んでいる人、だれでも参加できます。

### ◆社会保障と平和の学習会

#### 「全世代型社会保障」と如何に闘うか

日時 2月22日(土) 13:30～ 場所 組合員ルーム

講師 湯浅健夫氏(前県社協事務局)

### ◆信州まるごと健康チャレンジ報告会開催

日時 3月4日(水) 13:30～ 場所 西部公民館

60日間取り組んできた健康チャレンジの報告と、フレイル予防に役立つ運動教室をおこないます。どなたでも参加できますので、是非ご参加ください。

## 組合員のみなさまへ

●住所や氏名を変更された時や、お亡くなりになった方がおられた場合は、組合員活動部(☎23-8001)へご連絡ください。

●出資金の増資は1口千円、何口でも構いません。いつでも受け付けています。

●「千曲川のにじ」に掲載された記事についての感想や取り上げてほしい記事の提案、および掲載希望の俳句、川柳、詩などを下記までお送りください。

〒386-0042 上田市上塩尻393-1 機関紙編集委員会(東信医療生協組合員活動部内ポスト)

第30回健康まつりに出品されたキルト作品



俳句

虹の文芸

信州鎌倉支部

残り菊 部屋に飾って 秋じまい

齊藤 栄子

ひよどりと ご対面する 大きな柿

中村 悦子

ねぎ二列 広き畑に

残りおり

小池 純子

第79回

さわやかパズル

タテのカギ

クロスワードを解いて二重枠に入る文字を並び替えると一つの言葉になります。その言葉が答えです。  
ヒント  
三角柱。鏡。玩具。

- ① 履物。鼻緒。歯。
- ② 清掃道具。塵。竹。
- ③ 漬物。野菜。「お○○」
- ④ 食品。「にぎり」。「のり巻」。
- ⑤ 数を表す文字。「アラビア○○○」。「漢○○○」。
- ⑥ 墓のある所。はかば。墓地。
- ⑦ 果物。「長十郎」。「二十世紀」。
- ⑧ 香料。七味唐辛子。わさび。
- ⑨ 縁起物。開運。七転び八起き。
- ⑩ 暴雨風。不漁。傘。凧(なぎ)
- ヨコのカギ
- ① 二十四節気の一つ。昼が最も長い。冬至
- ⑪ 「稲倉」。「姨捨(おばすて)」。「よこねたんぼ」。
- ⑫ 家具。衣服、小道具の保管。木製。
- ⑬ スープ。「味噌○○」。「○○粉」。
- ⑭ 単細胞の菌類。パン製造。酒の醸造。
- ⑮ てらとやしろ。寺院と神社。「○○○奉行」。

①	③		11	⑦	⑨
12		⑤		13	
	14		⑥		
②		15		⑧	
16	④		17		10
18				19	

- ⑬ 器(うつわ)。もちつきの用具。製粉。
- ⑭ おさえとどめること。物事の進行をおさえること。「核○○○力」。
- ⑮ ジョッキ。競馬。馬に乗る人。
- ⑯ 猫。毛色。三色。

★答えはハガキで。  
正解者の中から抽選で5名の皆さんに図書券を贈呈します。住所、氏名、答え、よろしければ感想、医療生協へのご意見を添えて、左記へお送りください。  
〒386-0042  
上田市上塩尻393-1  
東信医療生協「さわやかパズル」係  
★締切は、2月17日(月)。  
※前回の答えは、「トレッキング」でした。

パズル当選者氏名(敬称略)

第78回 望月芳子(上塩尻) 清水伸  
(中央北) 黒岩泰子(中央) 荻久保美智子(常磐城) 上原美代子(青木村)

集録 編後

今回も読者の声を紹介いたします。

●11月初め、川西生協診療所でインフルエンザの予防接種を受けてきました。予約もしてあったためか受け付けし、問診票を記入し、体温を測り医師の診察を受け、予防接種、会計と待ち時間はほとんどなくスムーズに受ける事ができました。毎年、夫と受けていますが、青木村は、村の補助があり、65才以上は「500円」で受ける事ができます。組合員価格も良心的ですので、毎年少しですが、増資もしています。利用結集と増資で、黒字経営に転じる事を願っています。

●いつも夫婦共医療生協さんにお世話になっていきます。看護師さんたちが、みな親切で有難いです。

●毎月通院しています。いつも気持ちよく接して下さるスタッフのみなさん、先生に感謝しています。

●新しくなつてから待合室がとても広くて明るくて良くなつてうれしいです。

●これからますます高齢化になり、医療・介護の情報提供の必要性を感じます。応援しています。

(編集長 中村和幸)

■次号発行は  
3月11日(水)の予定です。

# 生協診療所 診療担当表 2020年1~2月

\* 予約制です。来院していただく時間をご案内しています、当日の場合もお電話ください。  
\* 都合により医師が変更になる場合がございます。ご了承ください。

**□上田生協診療所**      電話 23-0199      ファクス 23-0449      健診 フリーダイヤル 0800-800-1599 (10:00~17:00)

時間・内容	曜日	月	火	水	木	金	土	
午前 8:30~12:00 (受付 11:30 まで)	ドック・健診	池内	池内	池内	松澤	吉野	池内 (3週)	
	外 来	1 診	甲田	(池内) (10:30~)	甲田	甲田 (1,3,5週)	甲田 (1,3,5週)	松澤 (1,3週) 渡辺 (1週)
		2 診	松澤 (4週休診)	渡辺	松澤 (2,4,5週)	渡辺 (2,4週)	松澤 (2,4週)	甲田 (2,4,5週)
	来	3 診	(池内) (10:30~)	竹田	大田	松澤 (10:30~) 小林 (1,3,5週)	(池内)	大島 (2,4週) 飯島 (2,4週)
		5 診				成田 (乳腺)		吉澤寿 (3週)
	上部内視鏡	林	吉野	石田 (1,2週) 玉城 (3,4週) 富田 (5週)	矢部 (1週) 小林 (2,4週) 吉澤徹 (3,5週)	吉野	池内 (3週)	
往 診		松澤	木下 (1,3週) 熊谷 (2,4週)					
昼 12:00~15:00	外 来 【予約のみ】	甲田 (16:00まで)	渡辺	甲田	渡辺 (2,4週)	甲田 (1,3,5週)		
午後 15:00~17:00 (受付 16:30 まで)	外 来	松澤 (1,2,4週) (池内) 大島 (3週)	渡辺 竹田 (池内)	大田 (池内)	渡辺 (2,4週) 矢部 (乳腺) 小林 (3週休診)	吉野 (1,3,5週) (池内)	休 診	
	下部内視鏡	吉野 (2,4週)						
	往 診		松澤	木下 (1,3週) 熊谷 (2,4週)	松澤			
夜間 17:00~19:00 (受付 18:00 まで)	外 来			甲田 (予約のみ) (16:00~18:00) 松澤 (2,4,5週)		甲田 (1,3週) (16:00~18:00) 松澤 (2,4週) 吉野 (2,4週)		

**□川西生協診療所**      電話 31-1411      ファクス 31-1416      有線 2166

時間・内容	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	外 来	吉野	休 診	吉野	吉野	渡辺	休 診
午後	往 診	吉野 (1,3週)	吉野	吉野	吉野	渡辺 (外来)	

※ 訪問看護：月～金曜日 午後

**□さかき生協診療所**      電話 82-0101      ファクス 82-0102

時間・内容	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	外 来	松澤 (4週)	甲田 (8:30~15:00)		矢部 (2,3,4週)	松澤 (1,3,5週) 甲田 (2,4週)	休 診
昼 12:00~15:00	外 来		甲田	休 診		甲田 (2,4週)	
午後 16:00~18:00	外 来	松澤 (3週)				休 診	
	往 診		甲田 (16:00~17:00)			松澤 (1,3,5週) 甲田 (2,4週)	

連絡

- 水曜日往診について 長野県民医連より支援を受け、1、3週⇒木下真理子医師（つるみね共立診療所所長）  
2、4週⇒熊谷嘉隆医師（健和会飯田中央診療所所長・前長野県民医連会長）が担当します。
- 水曜日内視鏡について 長野県民医連より支援を受け、松本協立病院消化器内科の医師が担当します。  
1、2週⇒石田友葵(ゆき)医師    3、4週⇒玉城温子医師    5週⇒富田明彦医師
- 池内陽子医師は退職のため、2月で診察終了となります。
- 毎月第3金曜日の夜間診察で整形外科を担当していた前角正人医師の支援は4月で終了となります。(1、2、3月は休診)